平成24年度第132回日商簿記試験予想ラストスパート予想模試

1 級 | - Ⅱ

工業簿記 · 原価計算

(商業簿記・会計学終了、休憩後開始 制限時間 1時間30分)

答案用紙

Net-School

http://www.net-school.co.jp/

		4	第 132 回対策 答案用紙						氏名	
地(会議所名) 採点欄			 業	級	<u></u> 等	3 記	1		×	(ココヲトジル)
1)			<u></u>			но				
(1) 原料受入価格差	· 里				円	()		
(2) 原料消費量差					円	()		
(3) 加工費配賦差					円	()		
2)	<u>'</u>									
2 J		仕	ŧ	卦	品					(単位:円)
原料	()	製			品	()
追 加 配 賦				次	期	繰	越	(
原料受入価格差異	()	原彩	料消費	量量量	É 異	(()
原料消費量差異	()	加工	_費酉	己賦差		(()
加工費	()			/				
追加配賦					/					
加工費配賦差異	()							
	()						()
		製			品					(単位:円)
	()	売	上	原	価	(()
追加配賦				次	期	繰	越		(
原料受入価格差異	()			/				
原料消費量差異	()		/					
加工費配賦差異	()							
	()						()
		売	上	原	価					(単位:円)
製品	()	損			益		()
追 加 配 賦										
原料受入価格差異	()							
原料消費量差異	()							
加工費配賦差異	()							
	()	_				((
				4				_		

受験 番号 <td ##="" content="" of="" price="" rowspan="2" th="" the="" the<=""><th>光午日日 四、亚</th></td>	<th>光午日日 四、亚</th>	光午日 日 四、亚
試験地(会議所名) 採点欄 原価計算		氏名 × (ココヲトジル) ×
(注) 内には適切な数値を記入し、{ } 内は不要な文字を二 [問1]	重線で消去すること。	
最小自乗法	高低点法	
(1)部品F1個当たりの変動費 円/個	円/個	
(2)1カ月当たりの固定製造間接費 円	円	
(問2) 今後6カ月間における部品Fの総需要量が 個を 部品Fを { 内製 購入 } するほうが有利である。	出えるならば、	
 (1)今後6カ月間の部品Fの総需要量が800個~1,600個の範囲内に部品Fの総需要量が 個を超えるならば、 部品Fを 内製 購入 するほうが有利である。 		
(2)今後6カ月間における部品Fの総需要量が1,600個を超える場合		
個以上であれば、部品Fを 購入 するに	ほうが有利である。	
〔問4〕		
 甲案	案	